



首都美化のちかひ

- わたしたちが都民は、首都東京に住むことを誇りとし、おたがいに力をあわせ、責任をもって明るく美しい東京をつくりましょう。
- わたしたちは、きまりを守り秩序正しくおこないをいたしましょう。
- わたしたちは、東京をわが家と思ひ、道や川などをよこさないようしましょう。
- わたしたちは、公園や広場、駅や乗物など公共の場所やものをたいせつにいたしましょう。
- わたしたちは、花や緑を愛し清潔で住みよい環境をつくりましょう。

みんなで東京をきれいにする週間

九月十九日  
から二十五日  
東京が昭和二十七年から「明るく住みよい東京」を都民の協力で作らなければならないという目標で行っている首都美化運動も今年で七年目となりました。

一千百万人の人口、三百五十万の世帯の東京。ここで一日に胃の中に入るお米は三千トン、青果物三千五百トン、食肉三百五十トン、鮮魚八百八十トン、排出されるゴミが一日一万一千トン。都内のタバコ販売量は年間二百八十六億七千本で、一日当たり七千八百五十五本になります。このうちの二割が吸い殻として

（約四センチとして）捨てられると一日で山の手線十八周、年間では地球を五周半もする量となります。紙くず、ゴミの投げ捨てを一人一回やっただとしても……そのなんでもないことが、そのまま健康な生活を脅かすものとなります。このように、世界の人口を持つ東京には、あらゆる種類のよごれの要素がつきまわっています。

なれ、区では、この期間中、道路の清掃や不正使用の取締り、その他明るく住みよい街づくりの活動を行ないます。

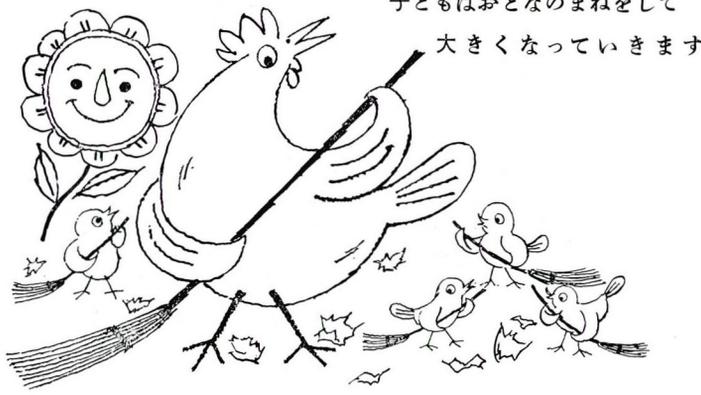
対象者	持ってくるもの
身体障害者 一級・四級	身体障害者手帳
精神薄弱者 一度・二度	愛の手帳
生活保護世帯世帯員のうち一名	なし
母子福祉年受給世帯員のうち一名	国民年金証書
児童扶養手当受給世帯員のうち一名	児童扶養手当
戦傷病者 特別優待 第四項症	戦傷病者手帳
原爆被災者 認定世帯	戦傷病者健康手帳

現在無料バスを持っています方は、新しいバス(十月一日から)が来ます。対象者で希望される方は、印鑑、写真(タテ四センチ、ヨコ二センチ)一枚、手帳、証書など必要なものを持って福祉事務所においでください。

さわやかな  
十月の高原へどうぞ  
箱根仙石みなと荘  
区民または区内に在勤者で二人以上の方はなだてで利用できます。利用の申込は、利用する月の一日前まで申込み開始、利用日の五日前まで毎日受け付けます。なお、十一月の申込は十月一日抽せん申込み順序を定め受け付けますので、十時までに区役所においでください。

仙石みなと荘 10月分はまだ空いております。  
お申込は事前に電話でお問合せ下さい。(9月2日現在)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
空室	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休



子どもはおとなのまねをして大きくなっていきます。人間はだれしも自分たちの生活環境をかえりみず、生活環境を見苦しく不潔にしているようなこととはないでしょうか。玄関や庭はいつもきれいにしておくと、外出したときは、タバコの吸い殻や紙くずを投げ捨てたり、散髪につれ出した飼犬がフンをして始末しなかったり、通行する人に迷惑をかけたたり、みんくいポストをべたべたしたり……。そのような一人一人の不注意が、生活環境をよこすものになっていきます。

成人学校生を募集  
九月十六日から受付  
仕事から開放されたあとの余暇を利用して、教養を高め、生活を豊かにするために次の三カ所で開催される予定です。

科目	期間	料目
料理……食飲をそめる秋の季節料理 ペン習字……早くきれいに書ける実用ペン習字の理論と実習 洋裁……自分に向うスカート 白金福祉会館 九月二十日から 十一月二十一日まで 毎週月・木曜日 午後六時半～八時半	十月一日～十一月十九日 毎週火・金曜日 午後六時半～八時半	料理……秋の家庭料理 利便……女物ひもえ、長着の作り方など
話し方……職場、家庭の人間関係をよくし、生活を楽しくし、明るくする上手な話し方実習 絵画……初歩的な石膏デッサンの静物、人物、絵画のしりぞう、毛糸の編物など 手芸……カーデガン、セーターのしりぞう、毛糸の編物など	九月二十七日から 十一月十五日まで 毎週水・金曜日 午後六時半～八時半	料理……秋の家庭料理 利便……女物ひもえ、長着の作り方など

参加者募集  
料理教室の  
教育委員会では、食飲をそめる秋の季節料理を中心に料理教室をひらきます。

交通事故  
ゼロめざして  
交通安全都市宣言 港区  
ヘルメットの着用を  
四八秒に一人……これは昨年の交通事故による死者を時間的にみた数字です。

傷者の数は、史上最高の六十五万五千八百九十四人を記録し、鳥根県の人口五十七万九千人を約八万人も上回るすさまじい数になっています。このような中であって、死亡者はますます増加していますが、その七割までが脳外傷によるものといわれています。